



鹿児島島の風土・文化・工芸を紹介する

落ち着いたラグジュアリーな空間へ

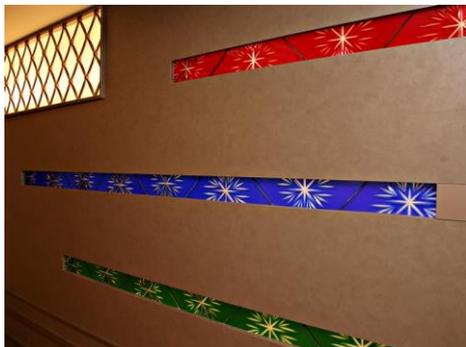
客室エレベーターホール 11カ所がリニューアル！

2019年4月1日(月)

SHIROYAMA HOTEL kagoshima (鹿児島市 代表取締役社長 東 清三郎)は、客室エレベーターホール 11カ所を4月よりリニューアルしました。色調は全館統一のカラースキームに沿ったブラウン・ゴールド・ベージュ系へとシフトし、年々増加している国内外のお客様へ向けて、世界と鹿児島を繋ぐ窓口としての役割を果たせるよう、鹿児島島の風土・文化・工芸を紹介し、その魅力を伝える展示も取り入れました。



フロントウイングでは、ひとつの壁面に写真パネルを、もう片方に工芸品を展示



フロントウイング 10F では屋久杉の展示に加え、薩摩切子をモチーフにしたレリーフを設置



フロントウイング 9F には薩摩焼が並ぶ

客室エレベーターホールはフロントウイングと中央ウイングの二つのエリアにあり計 11カ所。全ホールでひとつの壁面に鹿児島島の観光や文化にまつわる写真のパネルを展示（ご協力：鹿児島県観光連盟）。フロントウイングではもう片方の壁に、写真に合わせた地域の工芸品（5F 薩摩切子／6F 錫／7F 大島紬／8F 竹製品・薩摩切子／9F 薩摩焼／10F 屋久杉）を飾りました。

【本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima 企画広報部

吉岡栄一 (e-yoshioka@shiroyama-g.co.jp) T E L : 099-224-2211

F A X : 099-224-6686

〒890-8586 鹿児島市新照院町 41-1